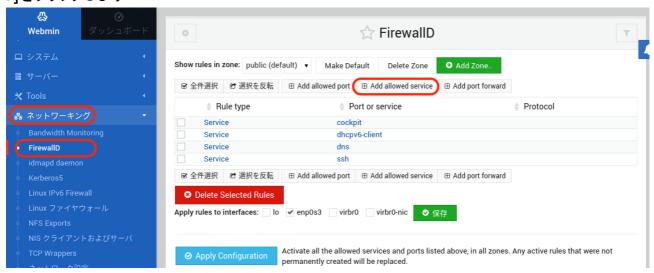
[発展的学習]LAN内の別のホストからの検証のための設定

※ファイアウォールの設定

LAN 内の別のホストから telnet で動作の検証を行う前に、CentOS 自体が外部からのアクセスを受け付ける設定も変更しておきます. Webmin を開き、[ネットワーク]-[FirewallD]-[Add allowed service]をクリックします.



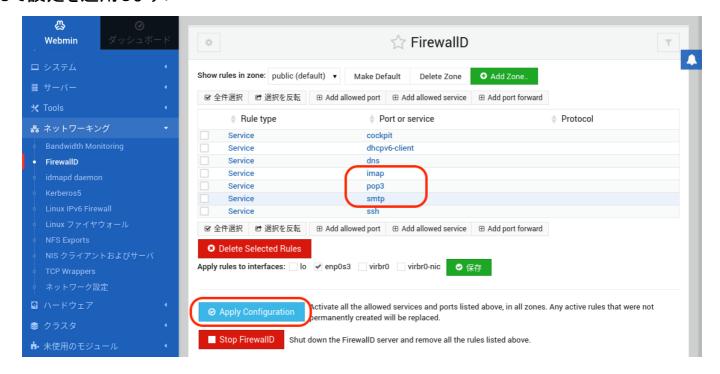
[Service to allow]で追加するサービス(smtp)を選択して、[作成]をクリックします.



リストに「smtp」が追加されます. [Apply Configuration]をクリックして, 設定を適用します.



同様に[Add allowed service]から「pop」,「imap」も追加して, [Apply Configuration]をクリックして設定を適用します.



この設定した後に、LAN 内の別のホストから smtp, pop, imap の検証を行なってください.

※(参考)NSS3でのファイアウォールの設定方法による設定

NSS 3 では端末からファイアウォールでアクセスを許可するサービスの設定を行いました.上のWebminの設定は,NSS3の firewall-cmd コマンドでの設定と同様の設定を行なっています.

```
root@svr01:~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
admin@svr01 ~]$ su -
パスワード
[root@svr01 ~]# firewall-cmd --add-service#dns]--zone=public --permanent
[root@svr01 ~]# firewall-cmd --reload
success
root@svr01 ~]# firewall-cmd --list-all
public (active)
 target: default
 icmp-block-inversion: no
 interfaces: enp0s3
 sources:
 services: cockpit dhcpv6-client dns ssh
 ports:
 protocols:
 masquerade: no
 forward-ports:
 source-ports:
 icmp-blocks:
 rich rules:
root@svr01 ~]#
```